SUS POWER AIR CLEANER CORE-TYPE　SUS POWER CORE TYPE LM　ADVANCE POWER AIR CLEANER

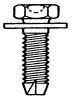
取扱説明書

この度は BLITZ AIR CLEANER を御買い求め頂き誠にありがとうございます。
作業に入る前に必ずパーツリストと照らし合わせ、部品がすべて揃っている事を確認して下さい。

■装着可能車輌■　注）適合情報は変更される場合があります。詳しくは弊社 Web サイトをご覧下さい。
□車　　名：NISSAN　スカイラインクーペ
□型　　式：CPV35
□エンジン：VQ35DE
□年　　式：03/01～06/11
□製品番号：26035/56035/42035/59035

■重　要　事　項■　≪本製品を装着される前に必ずお読みください≫
□本製品はノーマル車輌を基準に製作されています。社外品（純正品以外）のパーツ（パイピングＫＩＴ、ブローオフバルブ等）を装着されている場合や事故歴のある車輌の場合は本ＫＩＴの装着ができない場合があります。
□本製品を上記車両以外に装着したり改造した場合、当社は一切責任を負いません。
□取り付け作業は平坦で安全な場所で、エンジンを完全に冷やし、パーキングブレーキ等をかけて車両を確実に停止させて行って下さい。一般道、交通の妨げになる場所での作業は行わないで下さい。
□車輌のバラツキにより、コンピューターセッティングが必要な場合もありますので、ご了承下さい。

■アタッチメント部パーツリスト■

アダプター		ステー		M6ナット		M8×25		M6×20		M6×15	
	1		1		4		1		4		1

※ステー(短)、Ｍ６×１５(１本)、Ｍ６ナット(１個)は使用しません。

●SUS POWER LM をご購入の方へ

■コアパーツリスト■

クリーナー本体		バンド	
	1		1

※アタッチメント部パーツリストも合わせてご確認下さい。

■メンテナンスについて■　**＜商品メンテナンスの重要項目です＞**
1）フィルター先端部が奥に当たるまで、フィルターをしっかり押しつけた状態でバンドを締め付けて下さい。
2）エアーでのフィルター部（濾材）の洗浄はフィルター部（濾材）を外さないで行なって下さい。ステンレスメッシュがほつれる原因となります。
3）フィルター部（濾材）が汚れた場合はフィルター部（濾材）を交換（別売り）して下さい。その際ガスケットエレメントも必ず交換して下さい。
※弊社 SUS パワークリーナーウォッシャー、クリーナーメンテナンスキット他社クリーニング製品は使用出来ません。
4）フィルター交換の際はフィルター部のステンレスメッシュが必ず外側を向くようにセットして下さい。
5）センターボルトは工具を使用せずに、手で締め付けるようにして下さい。
※推奨トルク：0.49～0.69N・m）
※過剰な締め付けトルクによる破損につきまして弊社は一切の責任を負いません。

●SUS POWER CORE TYPE をご購入の方へ

■コアパーツリスト■

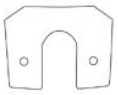
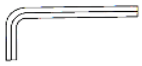
クリーナー本体		バンド	
	1		1

※アタッチメント部パーツリストも合わせてご確認下さい。

■メンテナンスについて■　**＜商品メンテナンスの重要項目です＞**
1）定期的にコアを取り外し中性洗剤で洗浄してください。
※性能維持の為に 5000km ごとの洗浄を推奨致します。

株式会社　ブリッツ　　URL　http://www.blitz.co.jp

●ADVANCE POWER をご購入の方へ

■コア部パーツリスト■										
クリーナー本体		バンド		クーリングシールド		ロックプレート		M5六角頭ビス		
	1		1		1		3		6	
M5六角レンチ		保護テープ								
	1		1							

※アタッチメント部パーツリストも合わせてご確認ください。

※キットでお買い上げの場合は、クリーナー本体とシールド・プレートはすでに組み付けられています。

■可変式クーリングシールドの調整方法■

アドバンスパワーエアクリーナーでは、クーリングシールド部の高さを調整できる「可変式クーリングシールド」を採用しています。お買い上げ時の状態(最小)では取り付け時にバンドが締め付けられない場合があるほか、車両によっては取り付け後に調整が必要となる場合があります。付属の工具を使用して調整してください。

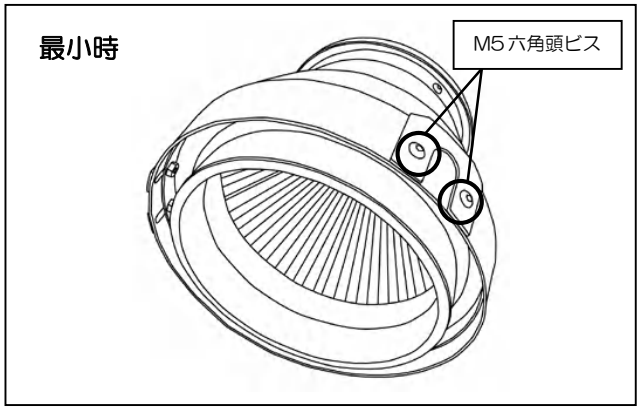


図 1

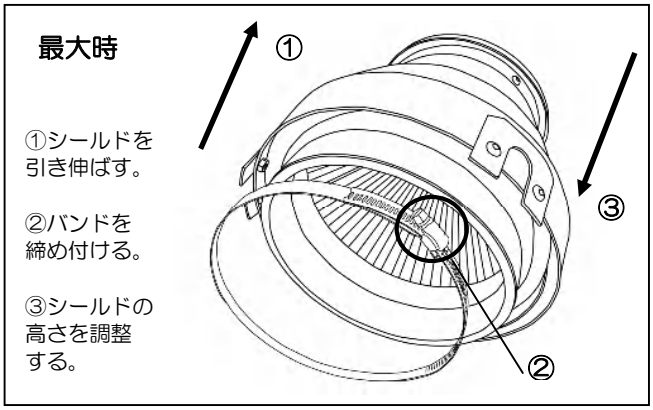


図 2

手順

3 つのロックプレートそれぞれに 2 ヵ所ずつある M5 六角頭ビスを、付属の六角レンチを使用して緩めます。6 ヵ所全てが緩んだ状態でクーリングシールドを引き伸ばし、高さを調整します。

最小の状態（図 1）ではアタッチメントに取り付ける際に、バンドがシールドに隠れて取り付けにくい場合があります。一度引き伸ばしたあとにバンドを締め付け、周囲に干渉しないようシールドの高さを調整してください（図 2 参照）。
シールドの高さを調整したあとは必ずビスとナットを締め、シールドが固定されているかを確認してください。

※M5 六角頭ビスを破損させないようご注意ください。

※定期的にまし締めしてください。

ご注意！ 1）車体各部に干渉しない位置に調整してください。
2）車体の経年変化及びバラツキによりクーリングシールドのファンネル部分が車体に干渉する場合があります。その際は、保護テープを貼るかファンネルを取り外してください。
（別途 M4 六角レンチが必要になります。）

※以上で、可変式クーリングシールドの調整は終了です。

■メンテナンスについて■ ＜商品メンテナンスの重要事項です＞

フィルターの交換及び清掃に関して

●定期的にコア本体を取り外し中性洗剤で洗浄してください。
※性能維持の為に 5000ｋｍごとの洗浄を推奨致します。
※クリーナー部の汚れが酷い場合や破損している場合は、別売りのクリーナー本体をお買い求めください。

ご注意！ 1）他社メンテナンスキット及び灯油等によるフィルター清掃はエンジン損傷の原因になります。
弊社の保証外にもなりますので、絶対に行わないでください。
2）ロックプレート取り付け／取り外しの際、M5 六角頭ボルトを破損させないようご注意ください。
弊社にて作業者のミスによる損傷と判断させて頂いた場合は保証外となります。ご了承ください。

株式会社　ブリッツ　　URL　http://www.blitz.co.jp

手順１　純正クリーナーケースＡＳＳＹ取り外し

①純正外気導入ダクトを取り外します。（クリップで留まっています）（図１参照）
②純正サクションホースのホースバンドを緩めます。
③純正クリーナーケースＡＳＳＹストラット付近のケース本体を固定しているボルトを取り外します。ケースにハーネスがクリップで留まっていますので取り外します。純正クリーナーケースＡＳＳＹを取り外します。（図２参照）

手順２　エアクリーナーの組み立てと取り付け

各作業は仮組みとし、全体の位置を調整しながら最後に増し締めして下さい。

図１　純正ダクト取り外し

図２　純正クリーナーASSY 取り外し

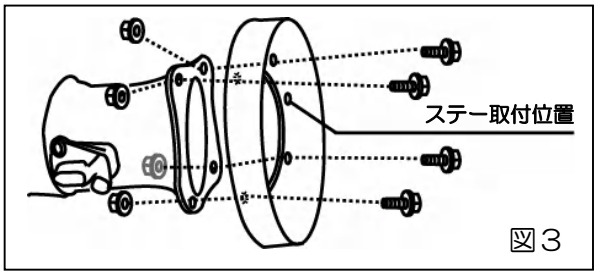


図３

①純正クリーナーケースよりエアフロを取り外します。取り外したエアフロを本製品のエアフロアダプターへＭ６－２０ボルトとＭ６ナットを使用し取り付けます。アダプター側からボルトを挿入し、外側にナットが来るように取り付けます。（図３参照）※１

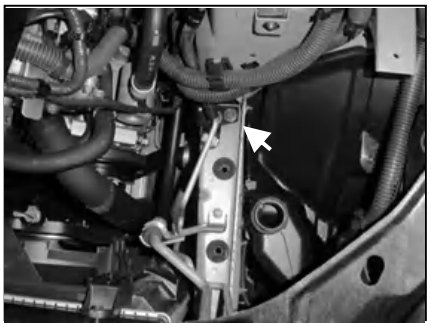


図４　ステー固定位置

図５　アタッチメント取付

②本製品のステー取付位置にはボルトがついています。それを外し、本製品付属のＭ８ボルトを使用し、ステーを共締めし取付します。車輌ハーネス等が障害で取り付けに問題がある場合はハーネスを留めているクリップなどを外します。（図４、図５参照）
③エアフロをサクションパイプへ取り付け、各部干渉のないように位置決めを行い、ステーとアダプターを固します。この場合もアダプター側からＭ６ボルトを挿入し、ステー側からナットを留めます。※１
※位置決めが発生する作業工程では本締めはしないでください。

図６　コアと純正ダクト取り付け

④エアフロにカプラーを取り付け、図６を参照にコアを取り付けし、純正ダクトを取り付けして完成です。

注意事項

※１：仮にボルトナットが緩んで外れてしまった場合、エンジン破損の原因となってしまいますので確実に取り付けができていることをご確認ください。

※バンドやボルト、ナットをしっかり締めて各部に緩みや抜けがないか確認して下さい。

株式会社　ブリッツ　　URL　http://www.blitz.co.jp

開発・製造・発売元　株式会社ブリッツ
所在地　〒202-0023　東京都西東京市新町 4-7-6
連絡先　0422-60-2277

取扱説明書番号　26035003
初版作製年月日　2009.1.1